

2022年6月23日

株主各位

株式会社シグマクシス・ホールディングス

第14期定時株主総会 事前質問への回答

2022年6月24日に開催予定の第14期定時株主総会における報告事項及び決議事項に関しまして、株主様よりお寄せいただいた事前質問について回答を掲載いたします。

記

[ご質問1] 2022年3月期にコンサルタント数が減少に転じています。採用に力を入れているようですが、増加見込みと退職防止策を教えてください。出来れば予想増加人数も合わせて教えてください。

[ご回答]

採用方針としては、年間10%程度の増員を目安と考えております。経験者採用は退職者の補充とし、新卒採用分で人員増加を行うこととしております。2022年4月の新卒入社は36名です。2023年3月期の経験者採用50名、ならびに2023年4月の新卒採用50名に向け、採用活動は順調に進捗しております。

採用活動強化施策としては、リファーマル（社員紹介）プログラム、採用エージェント向け説明会等のリレーション強化、採用マーケットに向けた情報発信、新卒入社社員の年俸基準額の上方改定などを行っております。既存社員向け施策としては、若手社員の年俸基準額の上方改定、医療費補助など福利厚生の実施、オフィスリニューアル等の魅力的なワーク環境の整備に尽力しております。プロフェッショナルを支える様々な施策を展開し、人材が集まる魅力的な環境を整えることが、グループの成長にとって大切だと考えています。

[ご質問2] 第4号議案の柴沼様がSXAの取締役をされているかと思いますが、今後のご活躍を大変期待しております。さて、SXAは日系MAアドバイザーとして希少性もあることから、主要企業からも大小様々な案件に対する需要増が今後一層見込まれると期待しています。（日本企業が関連するMA市場でのシェア獲得が期待されます。）

マネジメントの皆様がSXAに対する思いやありたい姿（定量、定性）があればお聞かせください。

※その他、中小企業における事業承継領域へ進出する余地などあれば教えてください。

[ご回答]

M&A アドバイザーサービスを行う SXA は、シグマックスと協働して、事業アライアンスを含む M&A の戦略構築から実行を End to End で支援しています。事業会社、戦略コンサル、投資銀行、投資ファンド、監査法人出身者により編成されたプロフェッショナルチームが、従来の M&A 手法に囚われないフレキシブルなソリューションを提案しており、成功報酬型も含めて、すでに複数の案件を手掛けております。

また、グローバルに活動するコーポレート・ファイナンスおよびビジネスアドバイザーの世界的ネットワークである「Globalscope」の日本を代表するメンバーとして、クライアント様の日々多様化する国内外の事業拡大のニーズを全面的にサポートしています。

業績はコンサルティング事業に含まれており個別に開示しておりませんが、医療関係で 1,000 億円規模の案件をクローズするなど、着実に成果を上げております。

[ご質問 3] 第 4 号議案の取締役の皆様がヒューリスティックや人財エコシステムへの取り組みを以前から行っているかと思えます。そして、シグマックスさんでは人財エコシステムが強みと私は認識しています。

最近ではコアで活躍していた卒業生がメンバーを集め外部での事業化を実現しているケースも出ているかと思えます。(例 Nilgram 社)

卒業生の活躍は喜ばしい反面、事前出資等がない限りエコシステム拡大の連結業績への内包化は難しくなります。

将来的に優秀な卒業生の事業計画にあたり、初期段階での出資(事業支援)等の可能性はありますか？

人財エコシステムの今後のありたい姿をお聞かせいただければ幸いです。

[ご回答]

当社グループの卒業生が各方面で活躍していることは大変喜ばしく考えております。当社グループは、ビジネスパートナーも含めた強固なアライアンス・ネットワークで企業間連携を促進しております。企業が個社単位で課題解決を行うのではなく、複数企業を巻き込んで各社が持っている能力を組み合わせながら、産業を横断して社会に新しい価値を作る取り組みも始めております。例としては「フードテック」や「まちづくり」などがあげられます。

このような「仲間づくり」の取組みの中で、卒業生とのコラボレーションも、欠かすことのできないものだと考えております。ビジネスパートナーとしてコンサルティング事業との連携、投資領域との合致があれば投資事業との連携という選択肢も排除するものではありません。

以上

※株主様からの事前のご質問・ご意見は、当社ウェブサイトにて 2022 年 6 月 3 日(金) 午前 10 時 ~ 2022 年 6 月 14 日(火) 午後 6 時の期間で募集いたしました。